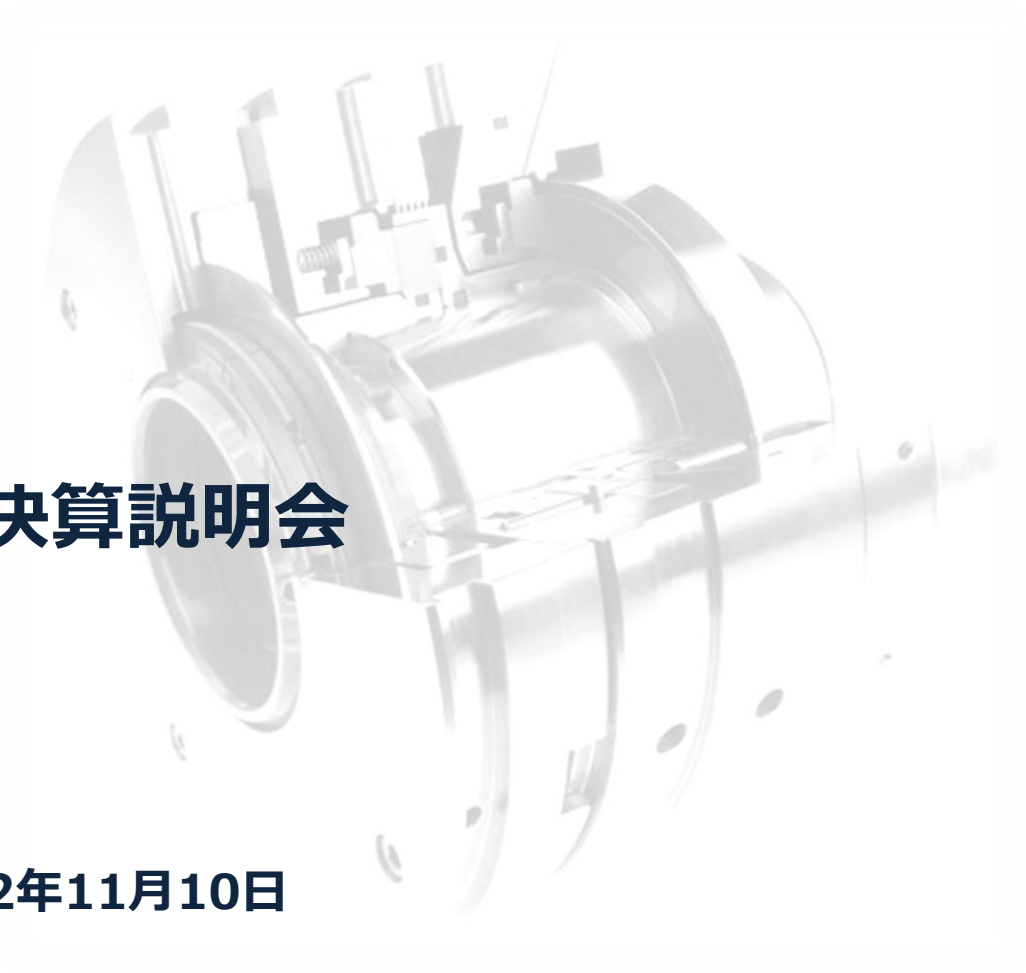


イーグル工業株式会社

2023年3月期 | 第2四半期決算説明会

2022年11月10日



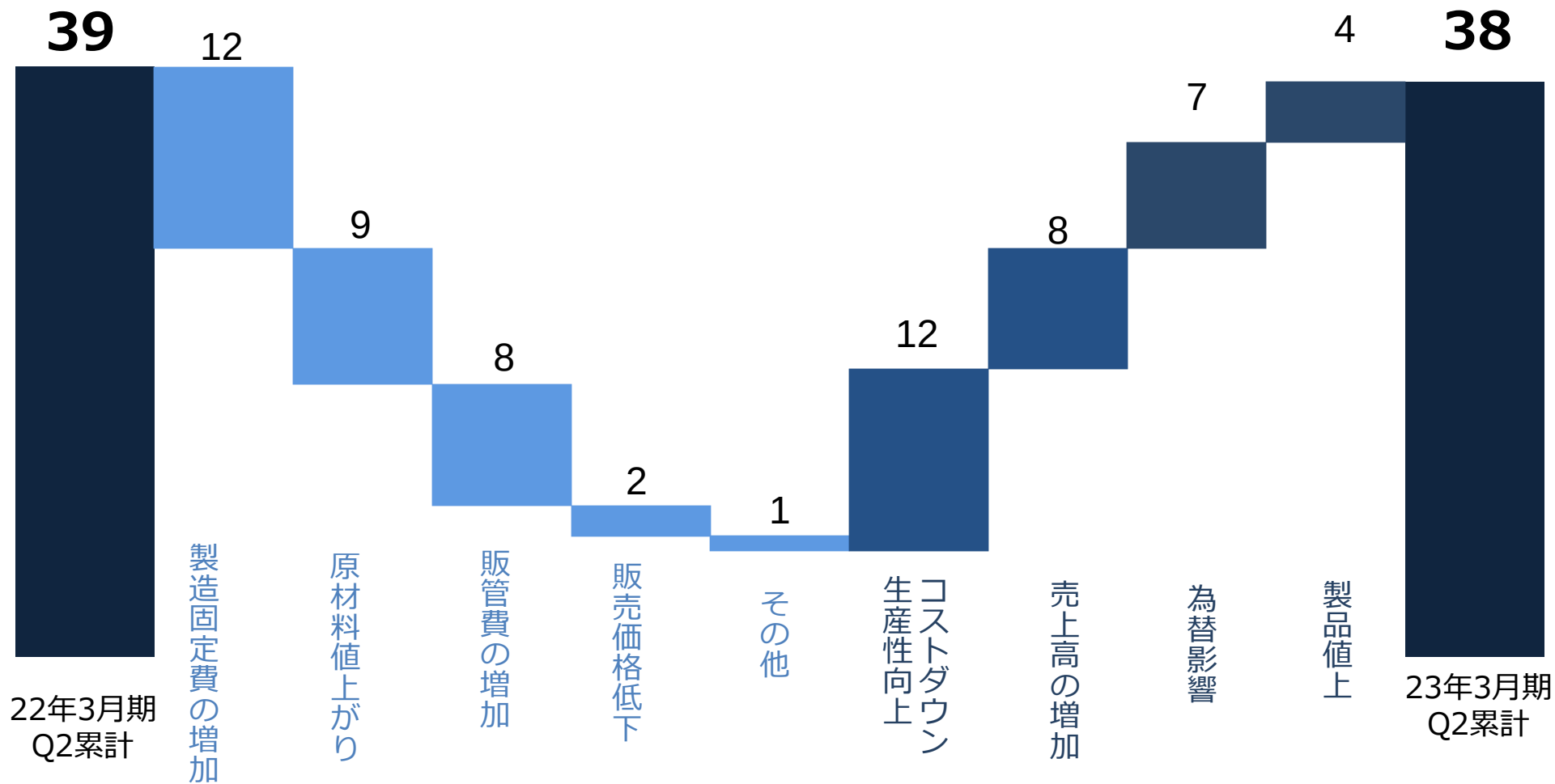
1. 23年3月期第2四半期累計決算の概要
2. 23年3月期の業績予想
3. トピックス

23年3月期Q2平均実勢為替レート
1ドル=134.04円 1ユーロ=138.76円

単位：億円

	22年3月期Q2 実績	23年3月期Q2 実績	前年同期対比	
売上高	686	763	77	111%
営業利益	39	38	▲1	96%
経常利益	51	63	12	123%
親会社純利益	35	35	0	102%

単位：億円



単位：億円

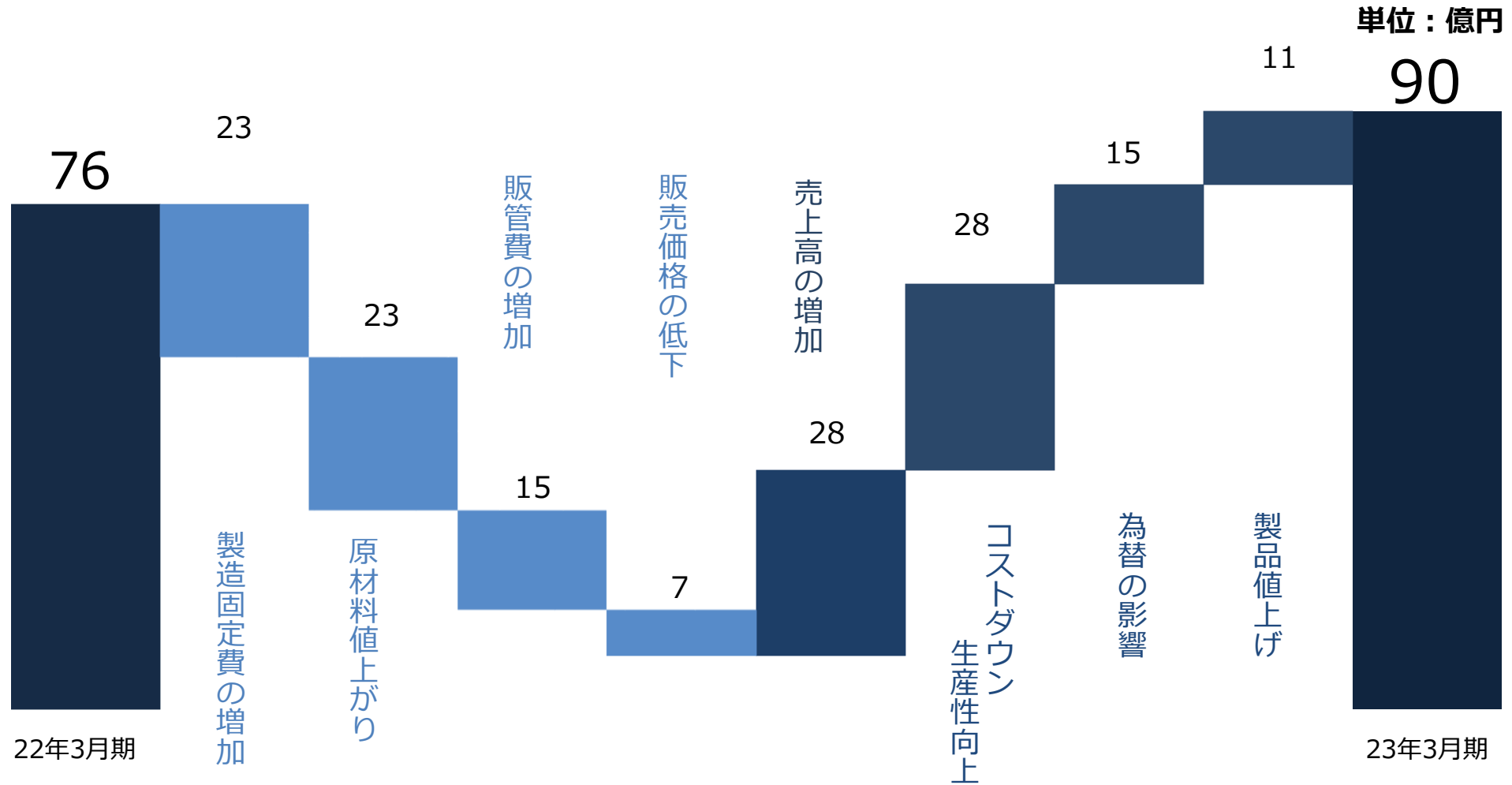
		22年3月期 Q2累計実績	23年3月期 Q2累計実績	増減	前年同期 対比
自動車・建設機械	売上高	412	423	11	103%
	営業利益	16	6	▲10	35%
一般産業機械	売上高	137	157	20	115%
	営業利益	10	12	2	113%
半導体	売上高	57	78	21	139%
	営業利益	3	6	3	174%
船用	売上高	53	65	12	123%
	営業利益	10	15	5	156%
航空宇宙	売上高	27	39	12	144%
	営業利益	▲0	▲1	▲0	—
合 計	売上高	686	763		111%
	営業利益	39	38	▲1	96%

1. 23年3月期第2四半期累計決算の概要
2. 23年3月期の業績予想
3. トピックス

(23年3月期業績予想前提レート)
1ドル=135円 1ユーロ=140円

単位：億円

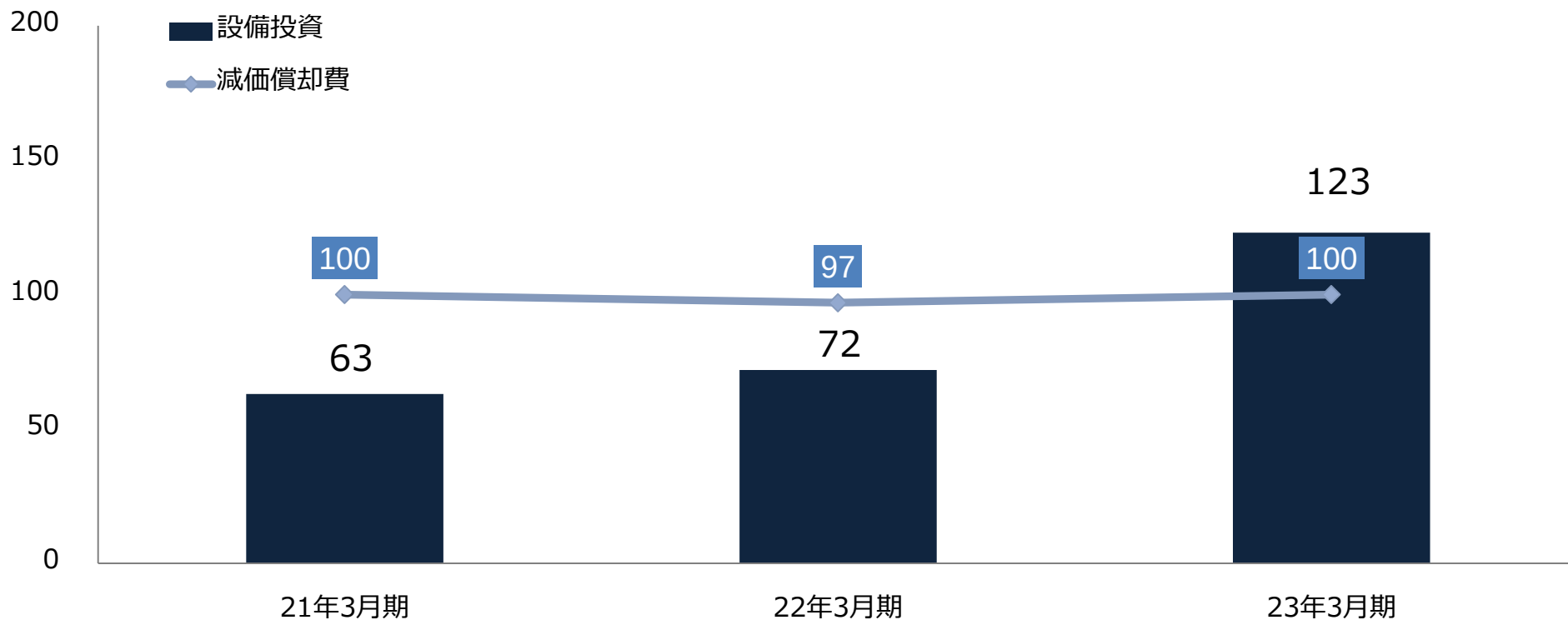
	22年3月期 実績	23年3月期 業績予想	前年対比	
			増減	前期対比
売上高	1,408	1,633	225	116%
営業利益	76	90	14	119%
経常利益	108	126	18	117%
親会社純利益	57	72	15	126%



単位：億円

		22年3月期 実績	23年3月期 業績予想	増減	前期対比
自動車・建設機械	売上高	816	912	96	112%
	営業利益	20	20	▲0	99%
一般産業機械	売上高	289	339	50	117%
	営業利益	25	29	4	118%
半導体	売上高	122	174	52	143%
	営業利益	7	17	10	253%
舶用	売上高	117	125	8	107%
	営業利益	24	23	▲1	97%
航空宇宙	売上高	65	83	18	128%
	営業利益	0	1	1	634%
合 計	売上高	1,408	1,633	225	116%
	営業利益	76	90	14	119%

単位：億円



23年3月期は半導体業界向け事業を中心に投資を実施

	21年3月期	22年3月期	23年3月期 (見通し)
配当金 (円)	50	50	50
配当性向 (%)	61.2	43.0	33.8
自己資本比率 (%)	47.8	52.1	53.3
一株当たり利益 (円)	81.70	116.34	148.09
ROE (%)	5.0	6.4	7.3
ROA (%)	2.3	3.2	3.8
ROIC (%)	3.1	3.9	4.4

ROEを始め各指標は改善傾向にあるため利益確保を進めて向上を図る

1. 23年3月期第2四半期累計決算の概要
2. 23年3月期の業績予想
3. トピックス

2022年度 Materiality (重要課題)

E	環境マネジメント
S	品質の確保
	人間尊重に基づく人事施策
	社会貢献活動
	労働安全衛生
	サプライチェーンマネジメント
G	コーポレートガバナンス
	リスクマネジメント
	情報セキュリティ

22年度のサステナビリティの主な活動

気候変動による事業への影響・対策の開示 (TCFD)

中長期の環境経営戦略の検討 (カーボンニュートラル対応)

取引先等へのSAQ監査、人権デューデリジェンスの実施

ESG情報開示の拡充及びESGスコア (FTSE) の更なる向上



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

22年4月
FTSE Blossom Japan Sector Relative
Indexに選定

企業の成長と持続可能な社会実現の両立を目指して活動を継続

当社：つくば事業場



IoT技術を活用しスマートファクトリー



製造工程のスマート化

製造工程ペーパーレス化



自動日程計画ソフト

工程名	工程内容	工程時間	工程コスト
1. 加工	加工工程	10分	100円
2. 組立	組立工程	20分	200円
3. 検査	検査工程	5分	50円
4. 包装	包装工程	10分	100円
5. 出荷	出荷工程	5分	50円

生産情報自動収集



QRコードでの金型運用管理

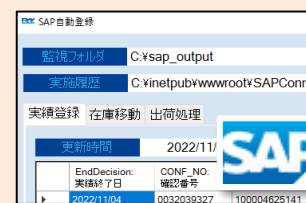


製造管理・出荷管理のスマート化

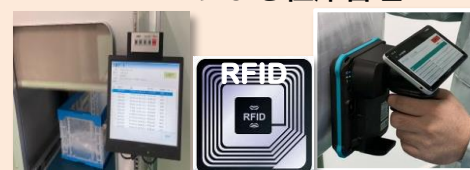
完成

横展開

基幹システム(SAP)自動連携



RFIDによる在庫管理



出荷管理電子化





表面テクスチャリング
技術



シール ベローズ
バルブ



自動車・エネルギー（EV・次世代エネルギーの成長）



内燃機関自動車



石油精製・石油化学



各プラント

電気自動車



再生エネルギー

次世代モビリティ・エネルギーへのシフト

航空機



電動化が進展

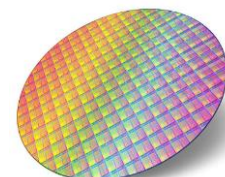
船舶



半導体業界（IoT・DXの進展により各産業への供給拡大）

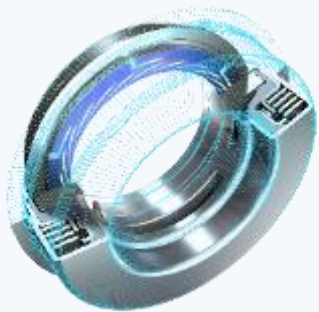


半導体製造装置



ファウンドリ

EV駆動モーター用メカカルシール



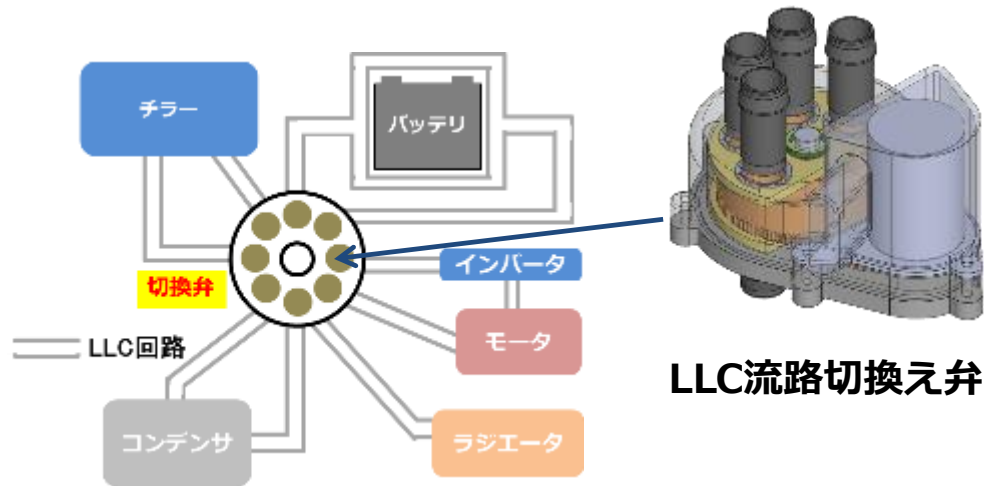
GlideX™

テクスチャメカカルシール



- ・ 欧州自動車メーカー向け
量産継続
- ・ e-Axle向け製品の拡販推進

サーマルマネジメント向け製品の拡販



LLC流路切換え弁

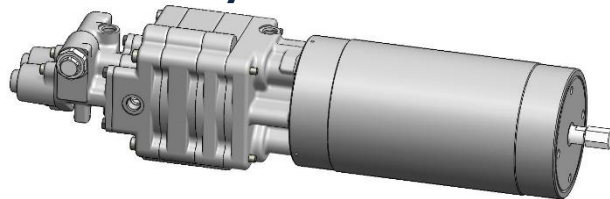
EV熱マネシステム（LLC回路）

メカカルシールで培った技術により
低トルクと低リークを実現

EKK油圧ハイブリッド装置システム/HyBEKSTER

売上高：長期予測

HyBEKSTER



増圧器

アキュムレータ

- ・油圧ショベルやフォークリフト作動部の戻り油を回収
- ・回収油を増圧器で高圧に変換しブームやフォークの上昇に使用
- ・自己圧による増圧作動のため、外部駆動エネルギー不要

従来システム比：燃費10%減

建設機械



農業機械



フォークリフト



売上高（億円）

250

■ 売上高

200

150

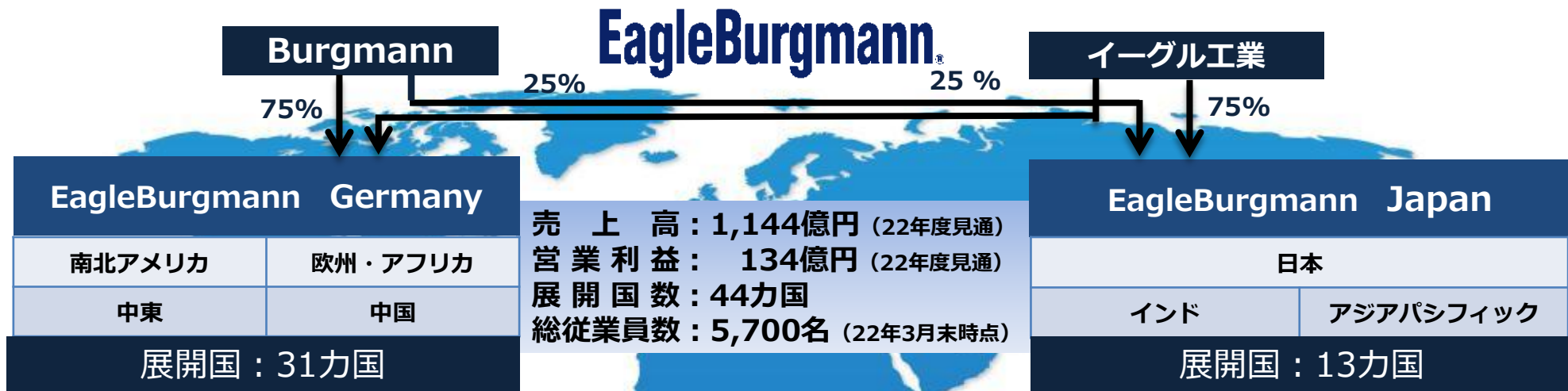
100

50

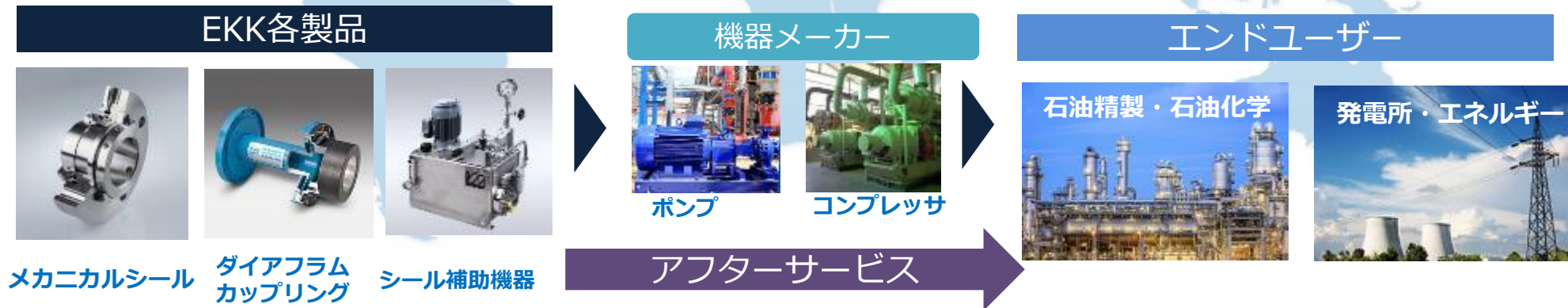
0

2022年度 2025年度 2030年度

油圧システム機器の省エネへ貢献することから実地試験を継続



一般産業機械業界のビジネスモデル

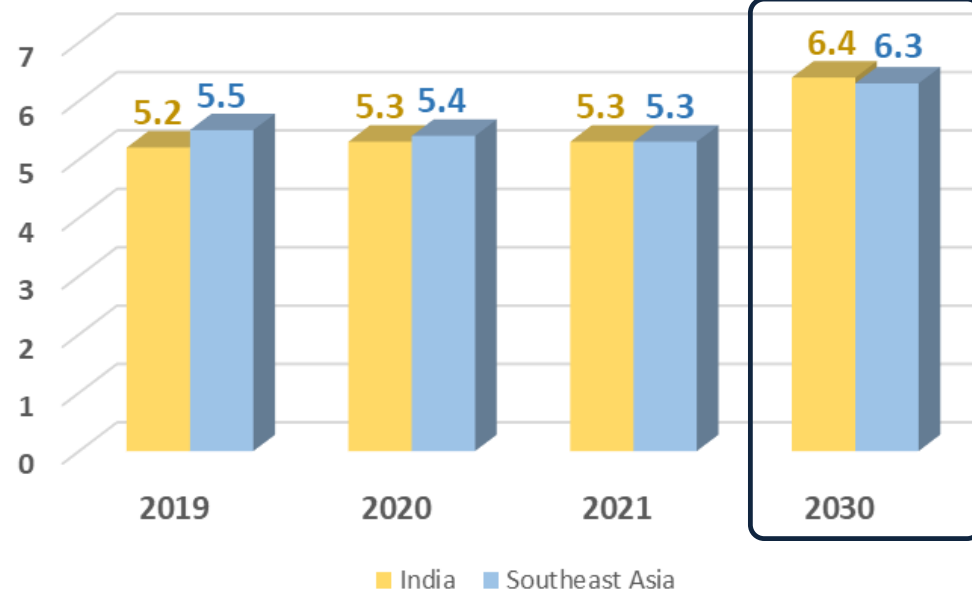


インド・アジアパシフィック
各拠点と直近プロジェクト

- : EagleBurgmann 主要拠点
- : 石油精製・石油化学プラント

EagleBurgmann
IndiaEagleBurgmann
Japan

インド・アジアパシフィック地域は人口増
を背景に、化石燃料、石油開発は継続

インド・アジアパシフィック
石油精製生産量推移（メガバレル/日）

出典：WEO2022 Refining capacity

ネットゼロ宣言国が全て達成したシナリオ下においても
2030年の石油精製量は依然増加傾向

国内原子力発電所一覧

● PWR

● BWR



PWR（加圧水型）向け製品



ノーコンタクトシール

国内PWRの一次系冷却材ポンプに採用

BWR（沸騰水型）向け製品



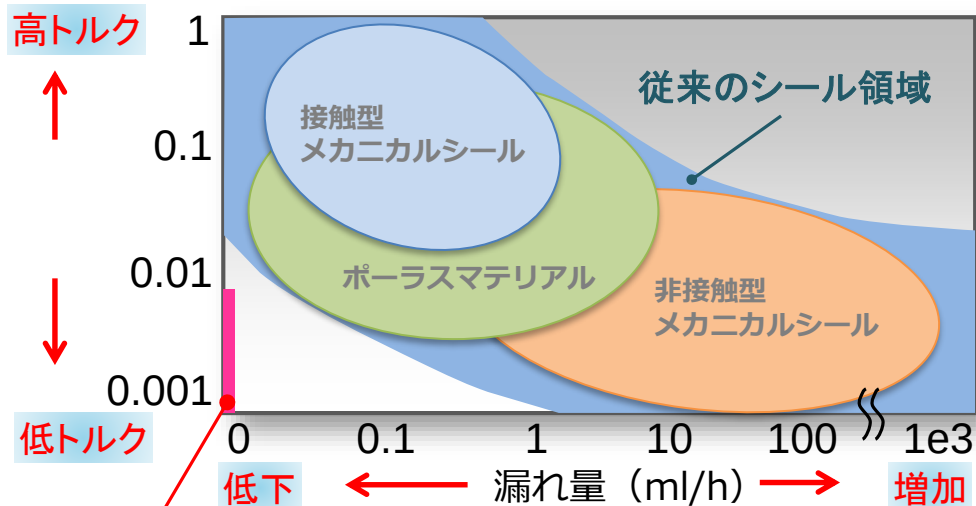
主蒸気隔離弁

原子炉停止時の蒸気の流れを遮断する大型弁

- ・ 国内発電所再稼働により販売増見通し
- ・ 次世代型原子炉向け製品の開発

表面テクスチャリング技術の概要

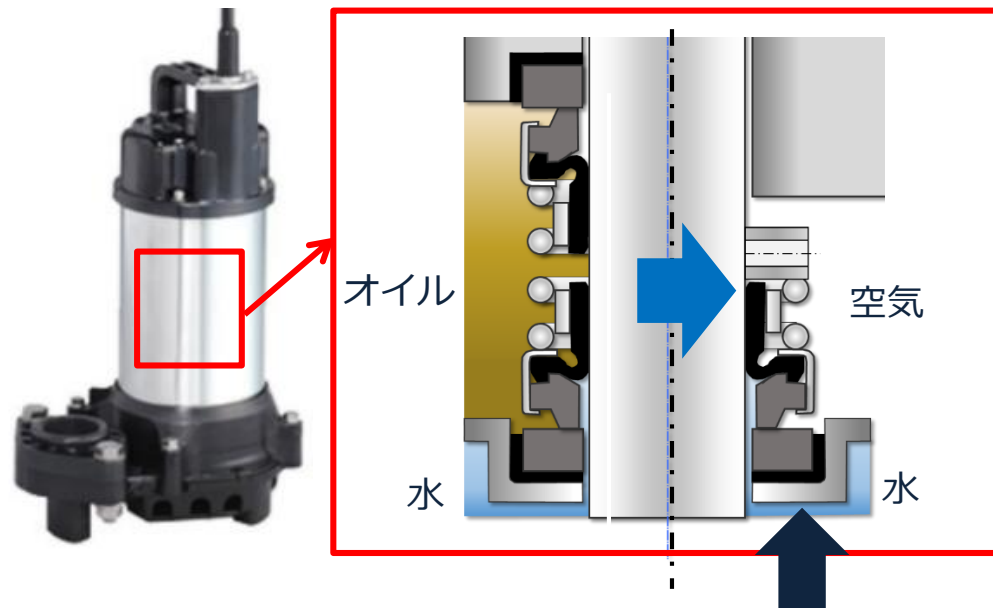
トルクと漏れ量の相関図



Target 超低トルク環境でも・低漏れを実現

表面テクスチャリングメカニカルシールの各システムでの採用と実証実験が継続中

水中ポンプ用テクスチャシール



オイルレス・低消費電力
(約15%低減)を実現・
耐スラリー性も向上

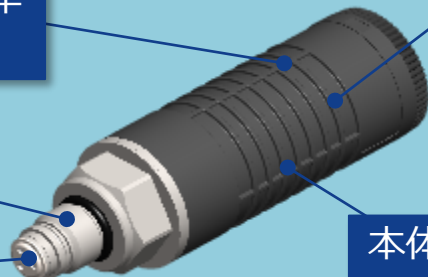


バッテリー寿命：2.5年
現場での電池交換容易

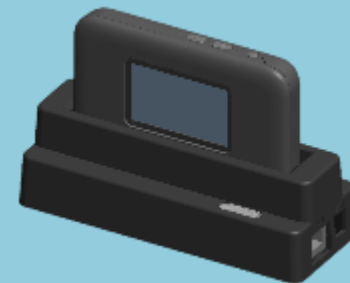
通信距離：4.0km

溶液部：SUS製

圧力・温度・振動センサ



本体防水：IP65/IP67



ポケットサイズ受信機&専用ドック

クラウドへのデータ送信&蓄積

遠隔地
点在センサ計測例



受信機



携帯端末等



基地局

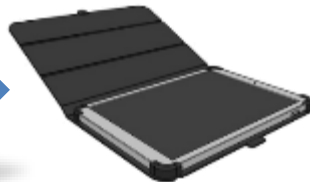


各センサからの計測データを用途に応じた最適な方法でクラウドへ転送

施設内等
複数センサ計測例



受信機

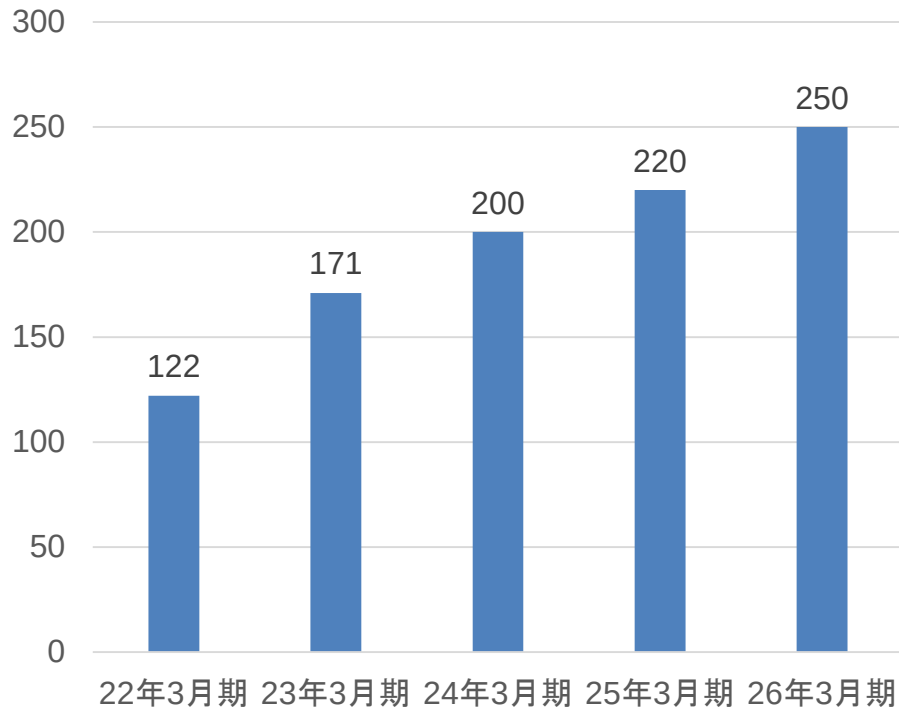


PC/タブレット



半導体業界向け事業売上予測

売上高(億円)



EKKの半導体産業向け製品

磁性流体シール



半導体や液晶の
製造装置の真空
シール

高性能Oリング



弾力性とテフロン
耐薬性・熱安定性
を持つ合成ゴム

溶接金属ベローズ



半導体・液晶パネル
製造装置用の往復
駆動部等に使用

ロータリージョイント



半導体ウエハの
研磨やラッピング
装置等に使用

スペリアドアシール



半導体製造装置用
ゲートバルブにゴム
を焼き付けた弁体

ハイブリッドシール

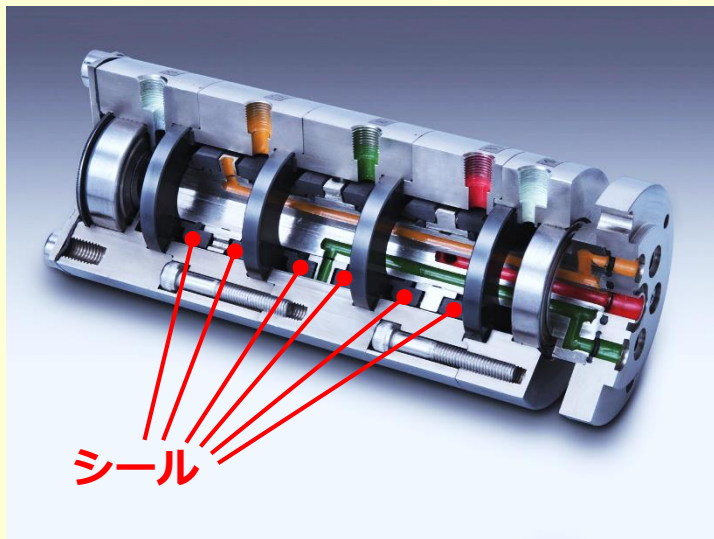


磁性流体シール、
ベローズ、
ロータリージョイント
等を組合わせたシール

半導体業界の旺盛な需要増を背景に今期以降も販売増加見通し

テクスチャシールにより装置の省電力化、小型・簡素化、信頼性の向上を実現し、半導体業界におけるロータリージョイントのシェア拡大を図る

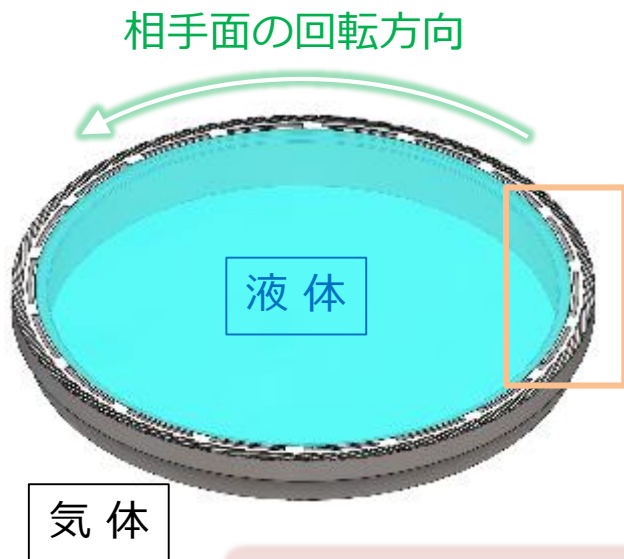
ロータリージョイント (回転式の流体継ぎ手)



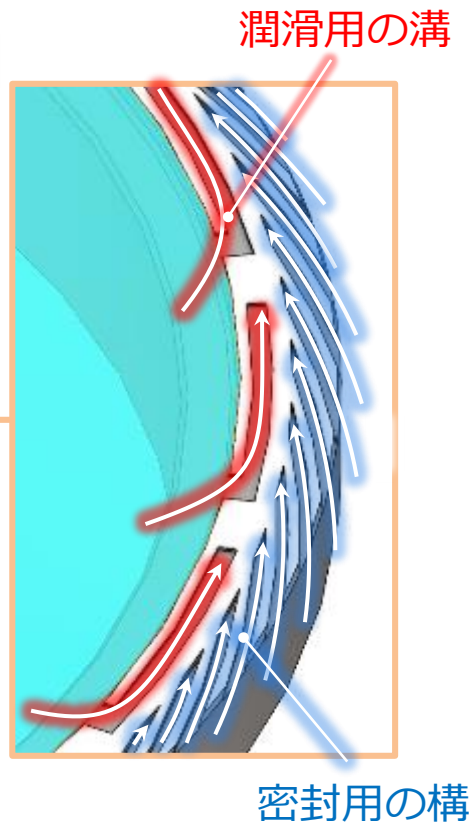
シールを多数個使用

→トルクと漏れの低減効果が顕著

テクスチャシール社内試験の例



トルク: 現行品対比 **1/6**
漏れ: **なし**



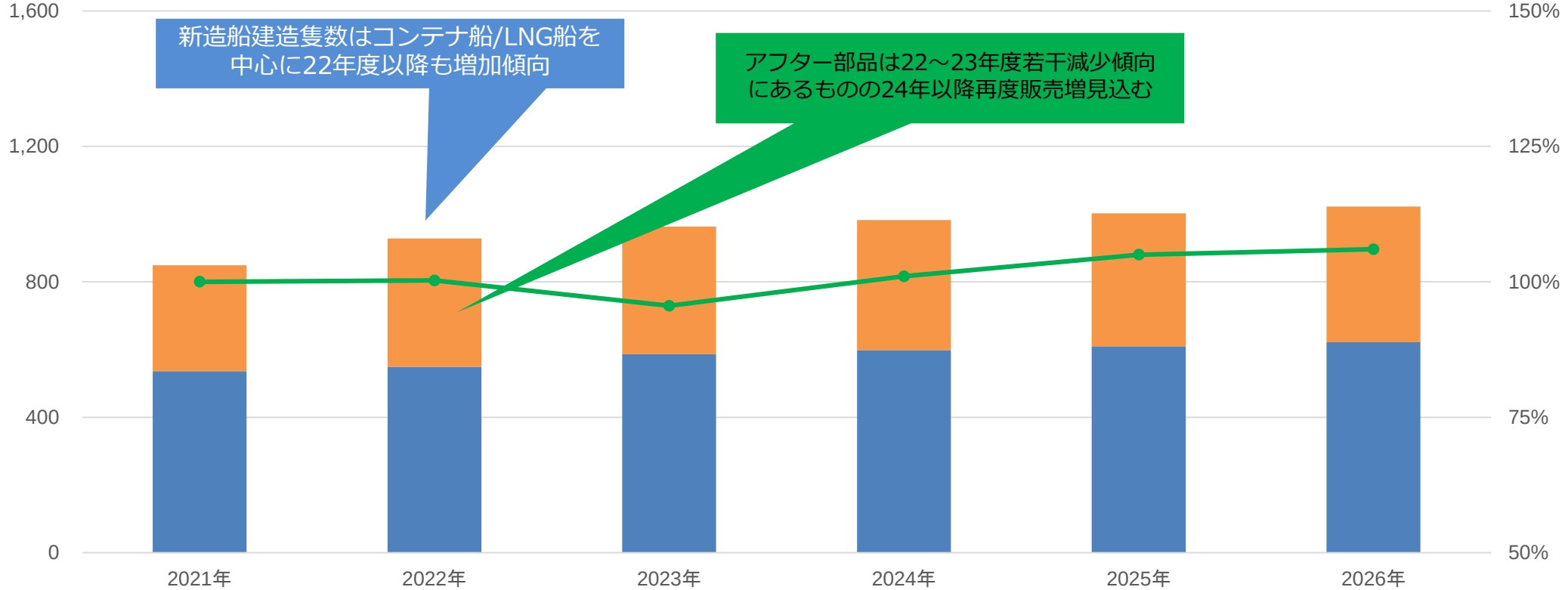
新造船建造隻数
※自社調査

■ 当社品搭載隻数

■ 他社品搭載隻数

—●— アフター部品販売(指数)

アフター部品販売(指数)
※2021年を100%とする



航空機エンジン

民間航空機向け市場

次世代航空機エンジン向け
開発案件の引合増加
開発試験など対応中



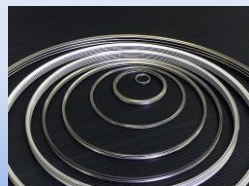
防衛 / 次期戦闘機

次期戦闘機用エンジンは英国と
の共同開発が始動
これまでの研究開発エンジンの
実績をもとに、各種シールの
採用に向けて活動中



現行F-2戦闘機

出典：防衛省ホームページ
(<https://www.mod.go.jp/asdf/equipment/semtouki/F-2/index.html>)



セグメントシール他、各種シール類

宇宙開発プロジェクト

基幹ロケット

JAXA「H3ロケットのエンジン開発に目途
22年度内の打ち上げを目指す」

**イーグル工業は
H3ロケットを応援しています**
H3ロケット応援キャンペーンに参加しています



(C)JAXA



メカニカルシール、
各種シール、バルブ類

各種製品を機体・エンジン・衛星などに納入しています

次世代ロケット

エンジンの再使用化・
長寿命化に向けて、
JAXAなど国内外宇宙
開発機関と共同研究



表面テクスチャリング
メカニカルシール



ターボポンプ



(C)JAXA

